

[横浜みなとみらいホール]
平成28年度業務計画
[公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]

- ※ 文中の事業欄において、
●：主催事業。○：共催事業
を示します。
- ※ 文中の達成指標欄において、
□：定量的指標。■：定性的指標
を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜みなとみらいホール
所在地	横浜市西区みなとみらい2-3-6
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上7階建て
敷地・延床面積	専有延べ床面積 18,688㎡
開館日	平成10年5月31日（大ホール）・2月1日（小ホール）

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル1階
代表者	理事長 澄川 喜一
代表者設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成24年4月1日から平成34年3月31日まで

3 施設運営にかかる基本方針

(1) 基本的な方針

横浜みなとみらいホールは、第二期指定管理事業計画書における10年ビジョンとして、“豊かな「音楽社会」を拓くコンサートホール”の実現を掲げています。このビジョンを実現するため、「常時、世界の魅力ある多彩な音楽をだれもが楽しめるホール」、「次代における音楽と市民生活の関係を拓く」、「音楽社会を支える人材を輩出し、人材の循環を起こす」、「地域社会、市民生活への貢献」につながる取組みを総合的に展開し、芸術文化の役割を最大限発揮します。

公共のコンサートホールとして、音楽を発信する、音楽と出会う、音楽に親しむなど様々な要素で事業・運営を行うことで、横浜みなとみらいホールが市民生活の中に音楽を根づかせるきっかけとなるよう取り組んでいきます。

(2)平成 28 年度の業務の方針・達成目標

「政策協働型指定管理10年（平成24－33年度）」の中期第2期（平成27－29年度）の折り返しにあたる年度として、「横浜市中期4か年計画」「財団中期経営計画」に重点を置いた取り組みを展開します。特に、9月から11月に横浜市内で開催される「横浜音祭り」の主会場となることから、横浜みなとみらいホールをあげて「横浜音祭り」の盛り上がり都市の魅力づくりに寄与して参ります。また、これまで以上に主催公演の芸術性・発信性を向上させ、「横浜音祭り」をホールのプレゼンスを高める契機とします。

【事業】

音楽専門施設に相応しく主催公演の芸術性・発信性を向上させます。すべての既存事業の精査を進めながら個々の公演について経営面もふくめた改善をはかるとともに、新たな室内楽シリーズの立ち上げや、鑑賞普及公演のリニューアルなど、新規事業をあわせて展開します。「横浜音祭り」のメイン会場として会期を中心に特色ある公演を開催し、街の賑わい創出や次世代育成など、音祭りの主旨実現に寄与します。協賛金や助成金を得るための取り組みにも注力します。

【広報】

主催事業をはじめホールで開催されるさまざまな催事の情報を、より分かりやすく魅力的に発信します。広報物やホームページ等、発信媒体の魅力向上には特に力を入れて取り組みます。各メディアとの関係を維持発展させつつ「横浜音祭り」を中心とした情報を発信し、首都圏等市外からの来訪率向上も意識しつつ、「横浜音祭り」ならびに横浜みなとみらいホールの認知度向上に努めます。近隣エリア就労者・居住者の来館者増をはかる取り組みを進めます。

【運営】

お客様のニーズや利便性を考慮し、ホールの利用促進を図ります。また、稼働率向上が課題であるレセプションルームのPRも引き続き実施します。28年度は「横浜音祭り」が開催され、今まで以上に様々なお客様の来場が予想されます。お客様を第一線でお迎えするレセプションистの研修を充実させ更なるスキルアップを図り、「横浜音祭り」を運営面から盛りたてていきます。

【施設維持管理】

開館以来18年目となり建物設備の劣化も進行していますが、引き続き日常点検を通じ、安全・安心・快適な施設環境の維持に努めます。特に、予定されているQSY地区全体の基幹システム置換工事について、遺漏のない実施に向けて準備を進めます。また、大規模修繕に関する工事協議を横浜市とともに進め、計画の具体化に努めるとともに、予定されている修繕等の進行管理・調整を各所と連携をはかりながら進めます。危機管理・安全管理については、大規模震災等に備え日常的な意識の向上と訓練を引き続き重ねて参ります。

4 経営

(1) 施設機能の最大発揮と総合力ある経営について

<p>[取組内容]</p> <p><u>(ア)組織内連携と経営強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●各専門に応じた適正な人員配置 <p><u>(イ)財団全体での総合力発揮</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●横浜市所管課、財団事務局や所管施設と密接に連携しながら、「横浜音祭り」主会場としての役割を果たします。 <p><u>(ウ)社会的協働・連携による取組み</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●教育機関・地元オーケストラ団体との協働・連携に取組み、音楽文化を通じた地域社会への貢献度を高めます。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>(ア)組織内連携と経営強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■組織力の強化 <p><u>(イ)財団全体での総合力発揮</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □横浜芸術アクション事業の中で他施設と連携したプロジェクトを実施：2プロジェクト <p><u>(ウ)社会的協働・連携による取組み</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □教育機関との協働・連携企画：5件 □オーケストラ団体との協働・連携企画：2件
---	--

(2) 地域の活性化及び都市の魅力づくりの達成について

<p>[取組内容]</p> <p><u>(ア)「ホールのある街」戦略</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域住民へホールや事業のPRを行います。 ●MMccを活用し、集客や街のにぎわいに貢献します。 <p><u>(イ)ピフォア・アフターコンベンション対応の充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●横浜市の政策に則り、近隣コンベンション施設との情報交換・MICE利用促進キャンペーンを実施します。 <p><u>(ウ)文化施設連携事業の展開</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●他の文化施設それぞれの専門性を活かし相乗効果を狙った連携事業を実施します。 <p><u>(エ)商業連携の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●近隣商業施設との連携を強化し、地域全体でのにぎわいを創出します。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>(ア)「ホールのある街」戦略</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □近隣マンション自治会への協力・情報提供・マンション内に設置されたチラシラックへの配架 毎月1回 □MMccの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・世話人会への参加情報交換 毎月1回 ・ホールへ呼び込むプログラムの実施 年1回 <p><u>(イ)ピフォア・アフターコンベンション対応の充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □パシフィコ横浜・横浜観光コンベンションビューローとの情報交換年4回 □MICE利用促進キャンペーン年1回 <p><u>(ウ)文化施設連携事業の展開</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □横浜能楽堂との連携事業1 □横浜市民ギャラリーあざみ野との連携事業1 <p><u>(エ)商業連携の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □クイーンズスクエア等とのイベント協力年2回
---	--

<p>(オ)当日参加可能事業の情報発信</p> <p>●ツイッター等を活用し常に新しい情報を発信</p> <p>(カ)パブリシティの強化</p> <p>※詳細は6-(3)「プロモーションの充実について」を参照</p>	<p>□近隣ホテル・商店舗とのイベント協力：2回</p> <p>(オ)ツイッターでの発信</p> <p>□年間 200 ツイート</p> <p>(カ)パブリシティの強化</p> <p>※詳細は6-(3)「プロモーションの充実について」を参照</p>
--	--

5 事業

(1) 多様な鑑賞機会を提供し音楽文化の裾野を広げるための取り組み

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>ア 平成 28 年度は横浜音祭りの開催年にあたります。横浜芸術アクション事業も評価の高い著名演奏家の人気公演から芸術性の高い横浜オリジナル公演まで、音祭り会期を中心に通常年以上のラインナップを揃え、街の賑わい創出や次世代育成など、音祭り開催主旨の実現をはかります。</p> <p>イ 様々な嗜好のお客様に幅広く来館してもらえるよう、個性的な公演を開催します。優れた音響特性を活かしつつも多様な音楽ジャンルを主催事業に取り込み、聴衆の多様なニーズに応えながら他の音楽ジャンルのファン層が来館するきっかけを創ります。また鑑賞者層を拡大し将来のホール経営にも資することを目指すため、低料金のシリーズコンサートをより魅力的な内容で継続します。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>ア 音楽専門施設にふさわしい事業</p> <p>(ア) 評価の高い著名演奏家による公演の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ヒラリー・ハーン ヴァイオリンリサイタル ●ランラン ピアノリサイタル ●パーヴォ・ヤルヴィ指揮 NHK交響楽団 <p>(イ)横浜音祭り 2016にあわせて、横浜オリジナルのオーケストラ事業を企画実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ●山田和樹指揮バーミンガム市交響楽団 ヴァイオリン：山根一仁 ●石田組（ヴァイオリン：石田泰尚） ●青島広志指揮 シター・オーケストラ・トキョー バレエ音楽コンサート ●パーヴォ・ヤルヴィ指揮 ドイツカンマーフィルハーモニー管弦楽団 ヴァイオリン：榎本大進 	<p>[達成指標]</p> <p>ア 音楽専門施設にふさわしい事業</p> <p>(ア) 評価の高い著名演奏家による公演の開催</p> <p>□顧客満足度 80%</p> <p>□合計入場者数 5,000人</p> <p>(イ)オーケストラ事業</p> <p>□顧客満足度 80%</p> <p>□合計入場者数 5,000人</p>

<p>(ウ)新たな時代をリードする室内楽奏者や注目の若手室内楽奏者による横浜オリジナルの室内楽公演を企画実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ジャン＝ギアン・ケラス（チェロ）とシルクロード（横浜能楽堂連携） ●フォーレ四重奏団（ピアノ四重奏） ●鈴木優人指揮横浜シンフォニエッタ ヴィオラ：アントワン・タメステイ ●山根一仁（ヴァイオリン）によるピアノ・トリオ公演 <p>イ 個性的な公演</p> <p>(ア)多様な音楽ジャンルの公演</p> <ul style="list-style-type: none"> ●こどもの日コンサート ●ジルヴェスター・コンサート ●ビヨンド・ザ・ボーダー音楽祭 ●ヤング・アメリカンズ・ショー ●デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration <p>(イ)これからの鑑賞者育成のため入門用事業として定期的に低料金コンサート（子ども向けの「おんがくひろば」は無料）を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オルガン1ドルコンサート（クリスマス含む） ●みなとみらいクラシック・マチネ ●みんな集まれ！おんがくひろば 	<p>(ウ)室内楽</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 80%</p> <p><input type="checkbox"/>合計入場者数 1,200人</p> <p>イ 個性的な公演</p> <p>(ア)多様な音楽ジャンルの公演</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 80%</p> <p><input type="checkbox"/>合計入場者数 7,700人</p> <p>(イ)低料金コンサート</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 80%</p> <p><input type="checkbox"/>合計入場者数 16,000人</p>
--	--

(2)新たな音楽文化を提案する、優れた創造・創作の拠点形成するための取り組み

<p>[目指す成果/アウトカム]</p> <p>ア 独自性の高い事業を企画開催し、横浜みなとみらいホールを新たな音楽の創造の場・創作拠点として機能させ、アーティスト育成や観客醸成など音楽芸術文化の発展に貢献します。対象となる観客層がアート・リテラシーの高い層となる公演も多いですが、専門家やコアなファン層から注目されることによりホールのステイタス向上を促し、結果として幅広い観客の獲得に繋がります。</p> <p>イ 「横浜芸術アクション事業」を実施する</p> <p>「横浜音祭り2016」にあわせ通常年以上に魅力的な「横浜芸術アクション事業」を実施し、音祭り開催主旨の実現に寄与します。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>ア 独自性の高い事業</p> <p>(ア)横浜みなとみらいホール独自の</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 独自性の高い事業</p> <p>(ア)小ホールオペラ</p>

<p>小ホールオペラシリーズの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「メリー・ウィドウ」 ●「人間の声」 <p>(イ)現代作曲家シリーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●若手作曲家を起用した「Just Composed2016」 <p>(ウ)オルガン・シリーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●三浦はつみオルガンリサイタル ●シネマ×パイプオルガン ●オルガンツアー <p>(他施設連携事業の実施)</p> <p>イ 横浜芸術アクション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ●山田和樹指揮 バーミンガム市響 ●P. ヤルヴィ指揮 ドイツカンマー ●K バレエと青島広志指揮シカゴオーケストラ ●新しい時代をリードする室内楽シリーズⅠ～Ⅲ ●山根一仁トリオ ●小ホールオペラシリーズⅠ～Ⅱ ●石田組 ●Just Composed2017 in Yokohama ●金の卵見つけました ●こどもの日コンサート ●シネマ×パイプオルガン ●横浜市招待国際ピアノ演奏会 ●ジルヴェスター・コンサート ●邦楽維新 Collaboration ●心の教育ふれあいコンサート ●ビヨンド・ザ・ボーダー 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>顧客満足度 80% <input type="checkbox"/>総入場者数 1,000人 <p>(イ)現代作曲家シリーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>入場者数 200人 <p>(ウ)オルガン・シリーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>入場者数 1,000人 <input type="checkbox"/>他都市連携事業 1回 <p>イ 横浜芸術アクション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>顧客満足度 80% <input type="checkbox"/>合計入場者数 44,500人
--	--

(3)次代を担う芸術家、音楽と市民をつなぐ人材を育み、活動の機会を提供するための取り組み

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>ア 若手音楽家を鑑賞事業への出演や、体験型ワークショップ講師として起用することにより、芸術家の育成や支援の拠点機能を発揮します。音楽文化の普及啓発を担う人材としての成長も促します。</p> <p>イ 市民が鑑賞以外のさまざまな形で音楽文化と積極的に関わる環境を提供します。市民の方々が芸術家や音楽と市民をつなぐ「コーディネーター」となり活躍する土壌を作ります。</p>
--

<p>[取組内容]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援 (ア)演奏会への出演 ●小ホールオペラや「みなとみらいクラシック・マチネ」「みんな集まれ！」等への積極的な登用</p> <p>(イ)現代の作曲家育成 ●Just Composed 開催 ●関連プレトーク開催</p> <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる ●「みなとみらい Super Big Band」 ●「オルガン体験弾いてみよう」 ●「金の卵探しています」</p> <p>(エ)オルガニスト育成 ●オルガニスト・インターンの育成</p> <p>(オ)ピアニスト育成 ●第34回横浜市招待国際ピアノ演奏会の開催</p> <p>イ 芸術家や音楽と市民をつなぐ人材の育成 (ア)「コンサートを作ろう」企画修了生 ●企画参加修了生が活動を継続する</p> <p>(イ)音楽大学やNPO法人、地域企業等との連携による事業</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援 (ア)演奏会への出演 □若手歌手/演奏家登用 10人</p> <p>(イ)現代の作曲家育成 □若手作曲家 1名の登用</p> <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる □「Big Band」 20人参加 □「オルガン」 45人参加 □「金の卵」 30人申し込み</p> <p>(エ)オルガニスト育成 □1年をかけて1名の育成</p> <p>(オ)ピアニスト育成 □若手ピアニスト4名の起用</p> <p>イ 芸術家や音楽と市民をつなぐ人材の育成 (ア)企画修了生による協力イベント □年間1事業の開催</p> <p>(イ)音楽大学・NPO・企業との連携事業 □提携事業 6事業</p>
---	--

(4) 未来を担う子どもたちに音楽を知り、学び、体験する機会を提供するための取り組み

<p>[目指す成果/アウトカム]</p> <p>・子どもを対象とした鑑賞事業や体験事業を施設内外で実施します。障がいのある子どもを対象とした事業にも取り組みます。次代の市民生活をより豊かにするため音楽文化醸成をはかるとともに、音楽体験を通して子どもの創造性、表現力、豊かな感性を育成します。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)夏休みに時期をあわせた子ども対象事業の実施</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)夏休み子ども対象事業 □入場者数 3,000人</p>

<p>●夏休み子ども事業 8月12日～14日に開催</p> <p>(イ)子どもを対象とした鑑賞事業の開催</p> <p>●心の教育ふれあいコンサート ●0歳からのオルガンコンサート ●こどもの日コンサート</p> <p>(ウ)障がいのある子どもを対象とするオルガンワークショップの実施</p> <p>●盲特別支援学校との提携事業</p>	<p>□顧客満足度 80%</p> <p>(イ) 子どもを対象とした鑑賞事業の開催</p> <p>□入場者数 35,000人</p> <p>(ウ)障がいのある子ども向け事業</p> <p>□年間2回開催</p>
--	---

(5) 音楽文化の持つ可能性、文化芸術の持つ社会的な力を活かし、地域社会に貢献する取り組み

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>・音楽文化の持つ力を活かしアウトリーチ事業を実施します。地域コミュニティに活力をもたらす事業や、街の賑わい創りに貢献する事業、ホールに来づらい方々に音楽の魅力を直接伝える事業などに取り組みます。また施設内で実施する事業では音楽の視点から街に対する興味を喚起します。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)小学校・福祉施設等におけるアウトリーチ事業への取り組み</p> <p>●小学校 ●病院・福祉施設等</p> <p>(イ)市内の商業施設等でのアウトリーチを開催します。</p> <p>○クイーンズサークル ○象の鼻テラス</p> <p>(ウ)「街の音楽院」シリーズ等レクチャーコンサート</p> <p>●街の音楽院 ●その他のレクチャー(コンサート)等</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)アウトリーチ事業</p> <p>□3校 □病院・福祉施設等より1施設</p> <p>(イ)市内の商業施設等でのアウトリーチ事業</p> <p>□年間4回以上開催</p> <p>(ウ)レクチャーコンサート</p> <p>□総入場者数 120人 □街の音楽院 2回開催 □その他レクチャー等 2回開催</p>

(6) ホールに蓄積された音楽情報やネットワーク、ノウハウを活かした市民の音楽活動支援

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>ア 主催公演の記録化、ホール公演情報の整理</p> <p>主催公演の写真・映像・音声を記録します。施設の貴重な記録として管理し主催事業の立案等にも活用します。</p>

<p>イ 音楽情報や国内外の芸術家や機関とのネットワークを活用し、市民の音楽活動へのコーディネーター機能を発揮</p> <p>芸術家や諸機関とのネットワークを活かし、「街の音楽院」などの事業で市民の音楽活動支援につながるような講演を実施します。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>ア 公演情報の記録と整理</p> <p>イ コーディネーター機能</p> <p>●街の音楽院や自主イベントにまつわる講演会の中で市民音楽活動に資する内容の会を開催します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>ア 公演情報の記録と整理</p> <p>○主催公演を記録します。</p> <p>イ 講演会</p> <p>□1回</p>

6 運営

(1) 利用者ニーズや利便性に考慮し、柔軟に対応して施設機能を最大限に発揮するための取り組み

<p>[取組内容]</p> <p>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</p> <p>●地元オーケストラ団体との連携によるレセプションルーム活用事業</p> <p>●レセプションルームの利用PR</p> <p>●音祭り期間中の利用者に対し、事業周知や広報協力等を依頼し、「横浜音祭り」と貸館の催し物の相互の盛り上がりを図ります。</p> <p>イ 音楽を楽しむ層の拡大</p> <p>●企業等のコンベンションや顧客向けコンサート等にも施設を提供することで、新たにコンサートホールに足を運ぶ層を獲得。</p> <p>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</p> <p>●レセプションист研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新採用時研修 ・フォローアップ研修 ・チーフ研修 ・コーチャー研修 ・全体研修 ・避難訓練 	<p>[達成指標]</p> <p>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</p> <p>□連携事業：年1回</p> <p>□レセプションルームPR：年2回</p> <p>■「横浜音祭り」会期中の利用者に対し、「横浜音祭り」の盛り上がりにつながる協力を依頼。</p> <p>イ 音楽を楽しむ層の拡大</p> <p>□年2件</p> <p>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</p> <p>□レセプションист研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採用時2日間、その後2回に分けて実施 ・採用6か月後1回 ・年1回 ・年1回 ・年1回 ・年2回
--	--

(2) 日本を代表するとともに、市民にとって身近で愛されるコンサートホールとしてのサービスとホスピタリティを提供するための取り組み

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 利用促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●近隣企業への利用促進活動を実施 ●利用率 <ul style="list-style-type: none"> 大ホール 小ホール リハーサル室 レセプションルーム 音楽練習室 <p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●レセプションист・マネージャーミーティングの実施 ●運営面から「横浜音祭り」の賑わいづくりに寄与します <p><u>ウ 施設見学</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●通常のホール利用下見対応 <p><u>エ ショップ販売</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●売れ筋の傾向を見極め、オリジナル商品の開発、新規取扱商品の開拓 ●立ち寄りたくなるショップのPR <p><u>オ 問合せ相談・チケットセンター窓口</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●業務の基準に従い適切に実施します。 <p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <p>大ホール・小ホールホワイエに設置されているドリンクコーナーにおいて主催者の求めに応じ公演開催時に飲料等の飲食サービスを提供できる体制を用意します。</p> <p><u>キ 託児サービス</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●HP等を活用した託児サービスの周知 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 利用促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>近隣企業の顧客向けコンサート：年2件 <input type="checkbox"/>利用率 <ul style="list-style-type: none"> * 94% (H26実績 99%) * 97% (H26実績 97%) * 66% (H26実績 72%) * 27% (H26実績 22%) * 76% (H26実績 79%) <p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>年10回 ■ホールの顔であるレセプションистが「横浜音祭り」の盛り上げや賑わいづくりにつながる取組みを実施します。 <p><u>ウ 施設見学</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>年間95件 <p><u>エ ショップ販売</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>オリジナル商品開発1点 新規取扱商品 4点 ■公演に適した商品陳列を工夫して行う。 <p><u>オ 問合せ相談・チケットセンター窓口</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■丁寧で正確な対応を実施します。 <p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■業務の基準に従い適切に実施します。 <input type="checkbox"/>横浜ベイホテル東急との意見交換 年2回 <p><u>キ 託児サービス</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>年2回以上
--	--

(3) プロモーションの充実

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●首都圏への情報発信 ●プレス懇談会実施によるメディアとの関係構築 ●各媒体との関係強化・情報発信力アップ ●友の会の活性化 会員の維持および新規会員開拓を図る ●公開リハーサル・ロビーコンサート実施 ●コンサートカレンダーの発行 <p><u>イ WEBを活用したプロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●WEBサイトの充実 ●メールマガジン配信 ●メールマガジン登録者数拡大 ●ツイッター活用 ●チケットセンターWEBでの販売強化を通じた新たな顧客層の開拓 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □交通広告等の出稿 年1回 □プレス懇談会 年1回 □各媒体への情報掲載 月間70件 □入会金無料キャンペーン 年間1回 □会員特別イベント 年2回 □公開リハーサル・ロビーコンサート実施 計2回 □コンサートカレンダー 年4回 年間コンサートカレンダー 年1回 <p><u>イ WEBを活用したプロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □トップページアクセス数 年間32万件 □メールマガジン配信 月1回 □メールマガジン登録 7,000名 □ツイッターでの発信 年間200ツイート □ツイッターフォロワー 500件 □WEB登録者優遇策の実施
---	--

(4) 条例の遵守

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 休館日</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●保守点検、定期整備や修繕のため、必要な施設点検日（休館日）を設定します。 <p><u>イ 開館時間</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●条例及び規則に基づく設定 ●利用者の希望等、延長利用などに柔軟に対応します。 <p><u>ウ 利用料金等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●条例に基づいた適切な料金徴収 <p><u>エ 貸出業務</u></p>	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 休館日</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □安全面に配慮し適正な休館日（31日）を確保します。10～12月のコンサートシーズンは、月1日の休館日とし、柔軟に対応します。 <p><u>イ 開館時間</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □9:00～22:00 ■早朝利用、深夜利用など可能な範囲で柔軟に対応します。 <p><u>ウ 利用料金等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■条例に基づく適正な料金徴収を行います。 <p><u>エ 貸出業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■利用者ニーズに配慮し、条例・規則に基づいた貸出を実施します。
--	---

<p>オ 留意事項</p>	<p>■撮影等の利用についても柔軟に対応します。</p> <p>オ 留意事項</p> <p>■条例、規則に基づき、設置目的や利用者の安全等に配慮した貸出を実施します。</p>
---------------	---

7 施設維持管理

(1) 快適な環境を維持するとともに、安全かつ安心して利用できる施設保全

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 適切な管理</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●パイプオルガンやピアノの定期的メンテナンス実施 ●舞台・音響・照明の専門業者に舞台技術を委託 ●統括管理・設備管理・清掃管理を専門業者に委託し、相互の連携をはかる。 ●横浜市との連携による大規模修繕計画の策定 ●QSY 管理組合や横浜市と連動した危機管理の実施 ●過失事故の防止 <p><u>イ 施設維持管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●QSY 管理組合事務局会議、管理打合せ等に参加し、周辺との連携をはかります。 ●平成 29 年 2 月実施予定の QSY 全体 BA(ビルディングオートメーションシステム) 置換工事に向けて、近隣地区との連携を強化し遺漏なく実施します。 ●設備関係の点検・定期整備業務 ●舞台関係の点検・定期整備業務 ●設備・舞台スタッフとの小破修繕にかかる情報交換 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 適切な管理</u></p> <p>□定期メンテナンス 年 1 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パイプオルガン 年 1 回 ・コンサートピアノ 年 1 回 ・練習室ピアノ 年 12 回 ・リハーサル室ピアノ 年 1 回 ・楽屋ピアノ 年 3 回 <p>■設備不具合や要清掃箇所など日々の連携をはかるとともに、連絡票等での対応チェックを行います。</p> <p>■専門業者への委託による専門知識を活用し、修繕時期の決定、省エネ提案などに反映させます。</p> <p>■休館日設定や、予算面などの情報交換を密にはかり、大規模修繕計画を進めます。</p> <p>□過失事故 0 件</p> <p><u>イ 施設維持管理業務</u></p> <p>■会議への参加、必要事項を施設内に周知</p> <p>■点検・定期整備事項について、年間計画作成・実施</p> <p>□客席保守点検：大小ホールとも 年 2 回</p> <p>□舞台照明定期保守 年 3 回</p> <p>□舞台音響定期保守 年 2 回</p> <p>□舞台機構定期保守 年 3 回</p>
---	---

<p><u>ウ 環境維持管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●法令等に基づき、適正な施設維持管理に努めます。空気環境測定・清掃等の仕様を定めて建築衛生環境を維持管理します。 <p><u>エ 保安警備業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●業務の基準に基づき保安警備業務を適切に行います。 <p><u>オ 駐車場・搬入口管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●業務の基準に基づき駐車場御利用者等の安全確保に努めます。一般歩道に面した搬入口での搬出入には警備員が立ち会います。 <p><u>カ 6階屋上庭園の取り扱い</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●植栽の手入れを、統括管理業者を通じて専門業者に委託します。 ●植栽や屋上の劣化状況を把握し、横浜市と共有します。 ●劣化が進行しているウッドデッキの安全確認を配慮します。 <p><u>キ 防災等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●業務の基準に基づき、防火防災に努めます。 <p><u>ク 緊急時の対応</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●防災マニュアル、危機管理マニュアル ●救急要請、事故報告 <p><u>ケ 有資格者の配置</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●電気主任技術者 ●建築物環境衛生管理技術者 ●ボイラー技師 ●無線従事者 	<p><u>ウ 環境維持管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>空気環境測定 年6回 <input type="checkbox"/>照度測定 年2回 ■ごみ分別の徹底 <p><u>エ 保安警備業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>過失事故0件 <p><u>オ 駐車場・搬入口管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>過失事故0件 <p><u>カ 6階屋上庭園の取り扱い</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>植栽手入れ 年5回 ■日々の状況把握に努めます。 <p><u>キ 防災等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■QSY 防火防災管理協議会に参加し、地域全体の防災関連情報を共有します。 <input type="checkbox"/>防災管理自主点検 年2回 <input type="checkbox"/>防災設備点検 年1回 <input type="checkbox"/>消防訓練・防災訓練 避難訓練コンサート1回を含む年2回 <p><u>ク 緊急時の対応</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■施設内での周知の場を設定 ■緊急時の救急要請、事故報告を速やかに行うとともに、スタッフへの周知を徹底します。 <p><u>ケ 有資格者の配置</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■QSY 管理組合の電気主任技術者をもって配置にかえます。 ■管理センターに技術者を設定(ボイラー含む) <input type="checkbox"/>防火・防災管理者 職員1名配置
---	--

<input checked="" type="checkbox"/> 甲種防火管理者及び防災管理者 <input type="checkbox"/> 条例で定める業務以外で施設を使用する場合 <input checked="" type="checkbox"/> 条例及び規則に基づき、利用申請について審査し、適正な手続きを行います。	<input type="checkbox"/> 無線従事者 2名配置 <input type="checkbox"/> 条例で定める業務以外で施設を使用する場合 <input checked="" type="checkbox"/> 事例が発生する場合、速やかに手続きを行います。
--	---

8 その他の業務

(1) 政策協働型指定管理を推進し、横浜市の専門文化施設としての最適な管理運営の実現

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 政策経営協議会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●政策経営協議会を開催します。 <p><u>イ 計画策定及び業務報告</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●モニタリングを実施します。 ●政策経営協議会での協議に基づき、政策や社会情勢を反映した、効果的に年間業務計画を策定します。 <p><u>ウ 業務評価</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●PDCA サイクルを徹底し、各評価の結果を政策経営協議会等で検討し、今後の運営に反映させます。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 政策経営協議会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 年 4 回 <p><u>イ 計画策定及び業務報告</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 原則月 1 回 (8 月・2 月を除く) ■モニタリング時の情報交換を密にし、次年度の計画につなげます。 <p><u>ウ 業務評価</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自己評価・横浜市評価 年 2 回 ■指定管理者選定評価委員会による外部評価・業務視察・ヒアリングの実施
--	---

(2) 収支計画

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 収入(収入向上及び外部資金導入の努力)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●ファンドレイジング活動に取り組みます。 <p><u>イ 支出(適切な支出配分、コスト削減への努力)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●光熱水費については原油価格の下落等により一時よりも低下していますが、サービス低下につながらない範囲内の省エネルギーに取り組みます。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 収入</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 企業協賛金・助成金獲得 10,000 千円 <p><u>イ 支出</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 電気使用量・冷熱水量 25 年度使用量の維持
---	--

9 組織に関する業務の計画

(1) 組織について

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 明確な責任体制の構築</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●新たな組織図及びグループ毎の業務分担表作成 ●組織内意思決定 <p><u>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業、運営、施設維持管理等施設全体を管理運営するために必要な人材と人員を確保し、より高い専門性を発揮できる組織づくりに努めます。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 明確な責任体制の構築</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■企画運営会議を毎週開催し、意思決定を行います。 <p><u>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■各専門性に応じた適正な人員配置を行います。
---	--

(2) 人材育成

<p>[取組内容]</p> <p>施設における組織力の向上のため、人材育成に取組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●MBOによるOJTを積極的に実施し、人材育成のツールとして積極的に活用します。 ●ホール独自の研修として、レセプション研修、職員への個人情報研修等を実施します。 ●事務局研修への参加 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■MBOの目標設定、中間・期末評価において、各自の業務の進行確認を推進し、評価のフィードバックを適切に行います。 ■レセプション研修：6（1）参照・新規配属職員への個人情報保護研修（年1回実施） ■事務局研修に積極的に参加できる体制をつくりまします。
---	---

10 留意事項

(1) 保険及び損害賠償の取り扱い

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●施設賠償責任者保険、動産総合保険、レジャーサービス費用保険 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■各種保険に加入し、保険対応が必要な案件があった場合は、速やかに対応します。
--	--

(2) 法令の遵守と個人情報保護

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●公の施設の管理者として法令を遵守し、適正な個人情報の取扱いを推進します。 ●「マイナンバー制度」導入に伴い、事務取扱い手順を徹底し事故防止に努めます。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■個人情報取扱いマニュアルの周知徹底 ■マイナンバー制度事務取扱い手順の徹底
---	---

(3) 情報公開

<p>[取組内容]</p> <p>●公の施設の管理者として、説明責任を果たす観点から、情報公開に対し積極的に取り組みます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■横浜市、財団事務局との連携をはかり、情報公開を行います。</p>
---	--

(4) 市及び関係機関等との連絡調整

<p>[取組内容]</p> <p>●横浜市や関連機関との連絡を密にし、情報を共有します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■政策経営協議会や関係機関との会議はもちろん、日頃の連携をはかり、報告等速やかに行います。</p>
--	--

以上

平成28年度 「横浜みなとみらいホール」 収支予算書及び報告書

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	486,521,000		486,521,000		486,521,000	横浜市より
市受託料収入	19,046,000		19,046,000		19,046,000	心の教育ふれあいコンサート
利用料金収入	208,000,000		208,000,000		208,000,000	
自主事業収入	204,176,000		204,176,000		204,176,000	
自主事業収入	23,206,000		23,206,000		23,206,000	
自主事業収入(アクション)	110,970,000		110,970,000		110,970,000	
市負担金収入(アクション)	70,000,000		70,000,000		70,000,000	
雑入	13,220,000	0	13,220,000	0	13,220,000	
印刷代	100,000		100,000		100,000	
自動販売機手数料	900,000		900,000		900,000	
協賛金・助成金・寄付金	10,800,000		10,800,000		10,800,000	
その他(ゴミ処理代など)	1,420,000		1,420,000		1,420,000	
収入合計	930,963,000	0	930,963,000	0	930,963,000	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	220,171,000	0	220,171,000	0	220,171,000	
給与・賞金	179,524,000		179,524,000		179,524,000	
社会保険料	19,395,000		19,395,000		19,395,000	
通勤手当	12,381,000		12,381,000		12,381,000	
健康診断費	120,000		120,000		120,000	
勤労者福祉共済掛金	170,000		170,000		170,000	
退職給付引当金繰入額	8,581,000		8,581,000		8,581,000	
事務費	65,801,000	0	65,801,000	0	65,801,000	
旅費	536,000		536,000		536,000	
消耗品費	6,596,000		6,596,000		6,596,000	
会議ठी費	62,000		62,000		62,000	
印刷製本費	1,562,000		1,562,000		1,562,000	
通信費	1,706,000		1,706,000		1,706,000	
使用料及び賃借料	8,290,180	0	8,290,180	0	8,290,180	
横浜市への支払分	227,000		227,000		227,000	
その他	8,063,180		8,063,180		8,063,180	
備品購入費	1,097,000		1,097,000		1,097,000	
施設賠償責任保険	218,000		218,000		218,000	
委託費	37,223,000		37,223,000		37,223,000	
振込手数料	467,000		467,000		467,000	
リース料	3,455,820		3,455,820		3,455,820	AEDレンタルを含む
手数料	2,554,000		2,554,000		2,554,000	
地域協力費	2,034,000		2,034,000		2,034,000	
事業費	236,114,000	0	236,114,000	0	236,114,000	
自主事業費(アクション)	158,600,000		158,600,000		158,600,000	
自主事業費	77,514,000		77,514,000		77,514,000	
管理費	333,155,000	0	333,155,000	0	333,155,000	
光熱水費	131,537,000	0	131,537,000	0	131,537,000	
電気料金	45,000,000		45,000,000		45,000,000	
冷温熱料金	74,537,000		74,537,000		74,537,000	
水道料金	12,000,000		12,000,000		12,000,000	
修繕費	1,625,000		1,625,000		1,625,000	
設備保全費	177,993,000	0	177,993,000	0	177,993,000	
電気設備保守	1,780,000		1,780,000		1,780,000	電気設備保守経費
建物管理費	100,466,000		100,466,000		100,466,000	建物管理業務経費
その他委託費	70,464,000		70,464,000		70,464,000	警備及び舞台業務経費
その他保全費	5,283,000		5,283,000		5,283,000	楽器等保守経費
共益費	22,000,000		22,000,000		22,000,000	QSY負担金、MM21負担金等
公租公課	14,750,000	0	14,750,000	0	14,750,000	
消費税	13,120,000		13,120,000		13,120,000	
印紙税	56,000		56,000		56,000	
その他(電波使用料など)	1,574,000		1,574,000		1,574,000	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	60,972,000	0	60,972,000	0	60,972,000	
本部分	60,972,000		60,972,000		60,972,000	
当施設分	0		0	0	0	
支出合計	930,963,000	0	930,963,000	0	930,963,000	
差引	0	0	0	0	0	

平成28年度 横浜みなとみらいホール 予定事業一覧

芸術文化の創造及び発信(芸術文化・発信)

開催日	会場	公演数	公演名	備考・課題等
4月9日(土) 4月10日(日)	小ホール	2	横浜芸術アクション事業 小ホールオペラ メリー・ウィドウ	もっと気軽にオペラを観て欲しいというコンセプトのシリーズ。オペラを小ホール空間に合わせてプロデュース。演出面にも工夫を凝らして楽しさを際立たせつつ、オペラ音楽の魅力を存分に客席に届ける。若手歌手を積極的に起用しその育成もあわせてはかる。
6/12(日)	大ホール	1	ヒラリー・ハーン ヴァイオリン・リサイタル	横浜でも人気定着しているヒラリー・ハーンのヴァイオリン・リサイタル。2009年、2013年に続く3度目の開催(2011年は震災の影響により公演中止)。クラシック・ファンのお客様に満足してもらえるコンサートを提供する。
5月12日(木)	大ホール	1	オルガンリサイタルシリーズ 三浦はつみオルガンリサイタル	ホールオルガニスト三浦はつみがリサイタルで近年の成果を発信。
6月25日(土)	横浜能楽堂	1	横浜芸術アクション事業 新しい時代をリードする室内楽 ジャン・ギアン・ケラス	21世紀の世界のチェロ・シーンを牽引するスーパー・ヴィルトゥオーゾ、ジャン・ギアン・ケラスのコンサート。ケラスの盟友、ベルシア、ギリシャの民族楽器奏者3名と、邦楽器演奏者を変え、シルクロードの西と東の両端を結ぶ。横浜能楽堂を舞台にした、横浜みなとみらいホールの新しいプロデュース事業。財団施設連携事業も兼ねる。
6月29日(水)	大ホール	1	横浜芸術アクション事業 山田和樹指揮 バーミンガム市交響楽団 山根一仁	世界を舞台に活躍する注目の若手指揮者と若手ヴァイオリニストが、前回の来日公演で音楽専門誌の人気投票第一位を獲得したバーミンガム市響と競演。横浜とも縁深いアーティストと世界的オーケストラの組み合わせによる横浜だけのオリジナル公演。 チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 シベリウス:交響曲第2番
10月5日(水)	小ホール	3~4	横浜芸術アクション事業 新しい時代をリードする室内楽 フォーレ四重奏団	YOKOHAMA OTOMATSURI 2016 現代最高のピアノ四重奏団であるフォーレ四重奏団をOTOMATSURIに迎えての公演とアウトリーチコンサート。現代の音楽シーンでは活動が難しいといわれるピアノ四重奏の形態をとりながらそのクオリティの高さと柔軟なスタイルで世界中を魅了し続けるトップアーティスト集団。各ホールから出演依頼が殺到する中、今回はトッパンホールとみなとみらいホールのみで集中的に公演を開催。10月3日~4日はOTOMATSURIのためのアウトリーチも実施し、世界水準の音楽が各地を聴くことができる。
10月14日(金) ~10月16日(日)	小ホール	3	横浜芸術アクション事業 ビヨンド・ザ・ ボーダー音楽祭	YOKOHAMA OTOMATSURI 2016 ジャンル・国境・時代を越えた音楽のコラボレーションをテーマとする音楽祭。イベントスペースや学校へのアウトリーチも実施し、賑わいづくりや次世代育成をはかる。出演:鈴木理恵子(Vn)、若林顕(Pf)、巻上公一(ホーメイ)他。予算はアウトリーチ部分に対応。
10月22日(土)	大ホール	1	横浜芸術アクション事業 石田組	YOKOHAMA OTOMATSURI 2016 ソリストとして、神奈川フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターとして、魅力的な演奏とユニークなキャラクターで人気の高いヴァイオリニスト石田泰尚が率いる男だけの“硬派”弦楽アンサンブル。
10月29日(土)	大ホール	1	横浜芸術アクション事業 青島広志指揮シアター・オーケストラ・ト キョー バレエ音楽コンサート	YOKOHAMA OTOMATSURI 2016 青島広志がバレエ音楽の魅力、楽しくわかりやすく紹介するコンサート。Kバレエのダンサーや、市内の若いバレリーナが出演する、横浜ならではのオリジナル公演。
12月2日(金) (調整中)	大ホール	1	横浜芸術アクション事業 新しい時代をリードする室内楽 アントワン・タメスティ	ヴァイオリン奏者としては世界のトップに位置するアントワン・タメスティの公演。鈴木優人指揮横浜シンフォニエッタと競演。
11月16日(水)	小ホール	3	横浜芸術アクション事業 小ホールオペラ 人間の声 (こどもオペラWS含む)	YOKOHAMA OTOMATSURI 2016 OTOMATSURI期間に合わせて、注目の歌手や演出家によるホール・オリジナル・オペラをプロデュース。プレ事業として夏のこどもオペラワークショップを実施。
11月23日(水・ 祝)	大ホール	1	横浜芸術アクション事業 オルガン・リサイタル・シリーズ シネマ×パイプオルガン	YOKOHAMA OTOMATSURI 2016 オルガンのピーター・クラシンスキーが奏する即興演奏とともに無声映画を楽しむホールオリジナルのユニークな上映コンサート。オペラ座の怪人等の演目を検討中。国内他都市のホールにも公演を提供し都市間連携事業とする。

11月27日(日)	大ホール	1	横浜芸術アクション事業 パーヴォ・ヤルヴィ指揮 ドイツカンマーフィルハーモニー管弦楽団 ヴァイオリン: 榎本大進	YOKOHAMA OTOMATSURI 2016 クロージング 横浜みなとみらいホールで開催したベートーヴェン交響曲シリーズで世界の楽壇に鮮烈な印象を放ったパーヴォ・ヤルヴィ&ドイツカンマー、ベルリン・フィルのコンサートマスターとしても活躍する榎本大進との競演で「OTOMATSURI」のフィナーレを飾る。 ベートーヴェン: ヴァイオリン協奏曲 ブラームス: 交響曲第1番
12月6日(火)	大ホール	1	ランラン ピアノ・リサイタル	kajimotoと共催
12月31日(土)	大ホール	1	横浜芸術アクション事業 ジルヴェスターコンサート	池辺晋一郎館長のプロデュースによる大晦日のカウントダウン公演。名手を集めて特別に編成されるオーケストラと、話題のソリストが出演するガラコンサート。横浜のカウントダウンを華やかに彩り賑わいづくりをはかる。
2月14日(火)	小ホール	1	横浜芸術アクション事業 マーク・パドモア、ティル・フェルナー シューベルト「冬の旅」	テノールのマーク・パドモアとティル・フェルナーのピアノによるシューベルトの名歌曲集「冬の旅」の全曲演奏会。
2月22日(水) 2月23日(木)	大ホール	2	パーヴォ・ヤルヴィ指揮NHK交響楽団	両日とも共催公演。NHKの収録やsonyのレコーディングあり。ホール代共催。
3月	大ホール	1	横浜芸術アクション事業 邦楽維新コラボレーション	国内外で多彩な活動を行い注目を集める尺八の三橋貴風とロックミュージシャン・アーティストのデーモン閣下による朗読と邦楽・ロックのコラボレーション公演。横浜から新たな価値を発信する公演。
3月	小ホール	1	横浜芸術アクション事業 ベフゾド・アブドゥライモフ ピアノ・リサイタル	2012年のCDデビュー以来、世界各地の聴衆を魅了し続けるウズベキスタン出身のピアニストによるリサイタル。小ホールにおけるピアノ公演の充実をはかる。
3月20日(月・祝)	小ホール	1	横浜芸術アクション事業 山根一仁(Vn)、上野通明(Vo)、北村朋幹(Pf) ピアノ・トリオ コンサート	次代を担う若手奏者によるピアノ・トリオ コンサート。

芸術文化の創造及び発信(新進芸術家発掘)

開催日	会場	公演数	公演名	備考・課題等
6月19日(日)	小ホール	5	横浜芸術アクション事業 金の卵見つけました	ヴァイオリニストを目指す小学生～大学生を全国から募りオーディションを実施。選ばれた演奏家は6/19開催のコンサート「金の卵見つけました」で小編成のプロ・オーケストラをバックに協奏曲を演奏。未来の優れた演奏家を見出し育成する事業。
7月2日(土) ～7月16日(土)	大・小ホール	3	ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン 2016	世界各国から受講生を募集し世界の第一線で活躍する音楽家が指導。その成果をコンサートで発表する。
11月5日(土) 11月6日(日)	大・小ホール	2	横浜芸術アクション事業 第35回横浜市招待国際ピアノ演奏会	YOKOHAMA OTOMATSURI 2016 世界中から将来を囑望されるピアニストを発掘し横浜から広く紹介するコンサート。OTOMATSURIにあわせ、大ホールのピアノ協奏曲公演と小ホールのリサイタル公演、ワークショップやアウトリーチなども実施。
11月20日(日)	小ホール	1	横浜芸術アクション事業 全日本学生音楽コンクール70回 クラシック・ヨコハマ10回記念公演 横浜音楽祭リコンサート	YOKOHAMA OTOMATSURI 2016 クラシック音楽界の登竜門として知られる全日本学生音楽コンクールでの過去10年の全国大会入賞者を集めたコンサート。多彩なプログラムで構成。
調整中	小ホール	1	横浜芸術アクション事業 Just Composed 2017 in Yokohama	未来を切り拓く実力を持った新進作曲家に新曲を委嘱し創造の機会を提供するとともに、時代を表現する新しい作品を横浜から発信することを目指すシリーズ公演。池辺晋一郎館長、白石美雪企画委員等から構成される選定委員が委嘱作曲家を選定。毎回独自のテーマを設定して開催。
通年			ホールオルガニスト インターンシップ・プログラム	オルガンの演奏からメンテナンスまで、ホール付のオルガニストとして必要なスキルを1年間かけて研修するプログラム。

芸術文化の創造及び発信(芸術文化へのアクセス拡大)

開催日	会場	公演数	公演名	備考・課題等
5月5日(木・祝)	大ホール	2	横浜芸術アクション事業 こどもの日コンサート	こどもの日にオーケストラ鑑賞公演を開催し次世代育成をはかる事業。池辺晋一郎作曲「さか・さかさ・かさ」では、こども達が、オーケストラを伴奏に持参した楽器を演奏することができる。
8月12日(金) ～8月14日(日)	大・小 ホール	検討中	夏休みこども事業	日数を絞り込みつつ内容を大幅に改定。親子オペラ教室、こどもオルガン1ドルコンサート、パイプオルガンを弾いてみよう、わくわく探検隊、ハマのJACK(共催)で構成。
9月7日(水) ～10月21日(金)	大ホール	20	横浜芸術アクション事業 心の教育ふれあいコンサート	横浜市内の全小学校から10日間20公演で3万人以上が参加する神奈川県フィルハーモニー管弦楽団の公演。音楽を通じた次世代育成事業。3階席の一部を一般客にも有料で解放する。
秋 (調整中)	大ホール	2	0歳からのオルガン・コンサート	乳幼児に初めての演奏会を体験する機会を提供するコンサート。
12月	大ホール	1	クリスマス・パイプオルガン・コンサート	クリスマス期間に合わせて実施するパイプオルガンコンサート。クリスマス緑の作品を演奏。
12月14日(水)	大ホール	1	みなとみらいクラシック・マチネ特別版 前橋汀子ヴァイオリンリサイタル	ヴァイオリンの前橋汀子によるクラシック・マチネ特別版での演奏会。
通年	大・小 ホール	6	みなとみらいクラシック・マチネ	室内楽を低料金で提供する演奏会。年間6回開催。第一部と第二部を通して聴いていただき、間の時間に近隣観光を提案する。
通年	大ホール	6	オルガン1ドルコンサート (8月こども1ドル含む)	約40分のコンサート。入場料100円。 内容を年間8回予定。うち2回は夜公演。
調整中	大ホール	1	オルガン・バスツアー	神奈川県民ホール、ミュージアム川崎との連携事業。それぞれのオルガンを聴き比べるバスツアー。
調整中	屋上庭園	1	屋上庭園コンサート	初夏～初秋の気候の良い季節に、インドネシアの影絵人形劇を上演し、屋上庭園を活用する事業。(検討中)
通年	大ホール		みんな集まれ音楽広場 (未就学児無料音楽体験事業)	協賛社とも協議しつつ、こども事業全体をふまえ回数を検討中。
通年	大ホール	2	障がい児童のための音楽体験事業	パイプオルガンを中心とした会だけではなく、他楽器で実施する会も企画検討。
通年	レセプション ルーム	3	市民のための音楽教養講座	主催事業への誘客を視野に聴衆開拓をはかる事業。
通年		4	学校プログラム	主に小学校を対象とし、音楽プログラムの提供を通してこどもの創造力育成をはかる事業。
通年		4	近隣アウトリーチ	地域のイベント広場などへ出張してコンサートを開催し、演奏会をアピールする。

芸術文化活動の支援、協働及び創造性をはぐむ機会の提供(市民文化活動支援)

開催日	会場	公演数	公演名	備考・課題等
通年	小ホール リハーサル室 他	4	みなとみらいSuperBigBand 育成事業	YOKOHAMA OTOMATSURI 2016 公募中高生によるビッグバンドをホールで育成。OTOMATSURI期間も視野に小ホールやアウトリーチ公演など数公演を開催。
2月17日(金) ～2月19日(日)	大・小 ホール	4	ヨコハマ・コーラルフェスト	横浜市内の合唱団が市民ボランティアの運営により集結し合同演奏会を開催。
4月11日(月) ～4月13日(水)	大・小 ホール	3	ゴールデンウェイブ	シルバーエイジならぬゴールデンエイジによる大合唱祭。海外からもゲストを招く。市民NPOの主催。
通年			市民プロデューサー企画事業	コンサートを作る修了生が主体的に取り組む事業。修了生の独立した活動をホールがサポートするあり方を目指す。

芸術文化活動の支援、協働及び創造性をはぐくむ機会の提供(市民協働推進)

開催日	会場	公演数	公演名	備考・課題等
8月23日(火) ~8月25日(木)	大ホール	3	ヤング・アメリカンズ・ジャパントア-2016	約300人の子どもがアメリカからやってきたパフォーマーのワークショップに参加。最終日は大ホールでショーに出演。
調整中	大ホール	1	チャリティコンサート	ホールの公演制作のノウハウを活用して協賛社の社会貢献活動を支援する公演。主催は協賛社。

その他

開催日	会場	公演数	公演名	備考・課題等
通年			ホール全体広報費	年間プログラムの積極的な発信、コンサートカレンダー等
通年			ホール友の会	コンサートカレンダーと絡めた発行物の改善を行い、会員増をはかる。